

富士山と、コーヒーと、 しあわせの数式

一歩踏み出してみると、
人生って意外と楽しい

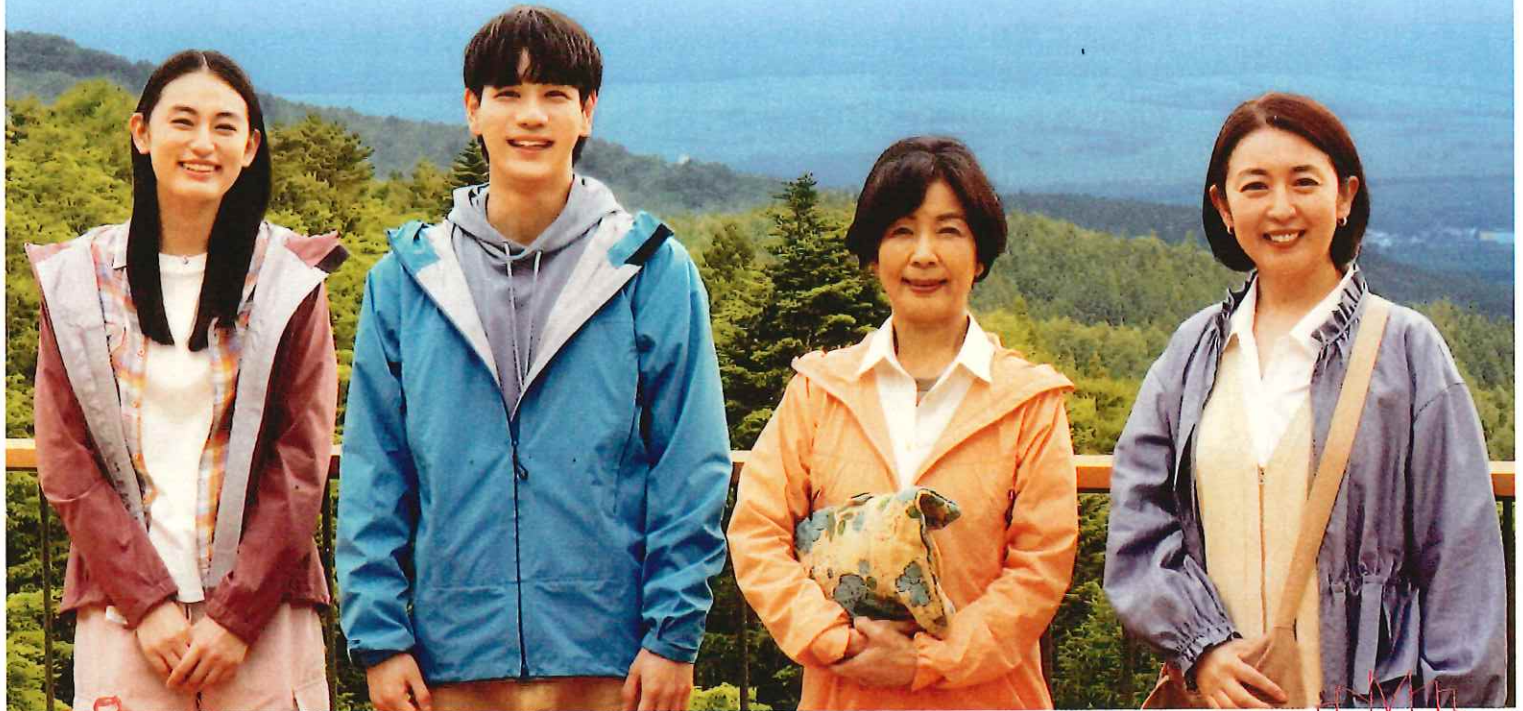
豆原一成(JO1) 市毛良枝

酒井美紀 八木莉可子/長塚京三

市川笑三郎 福田歩汰(DXTEEN) 藤田玲 星田英利

監督:中西健二

主題歌:「ひらく」JO1 (LAPONE ENTERTAINMENT)



亡き祖父が遺したやさしいサプライズ——
夢に迷う僕と、夢を見つけた祖母。
ふたりが紡ぐ、人生のふとした喜びを描く家族の物語。



脚本:まなべゆきこ 音楽:安川午朗 題字:赤松陽構造

原案:島田依史子「信用はデパートで売っていない 教え子とともに歩んだ女性の物語」(講談社エディトリアル刊) 原案総責任:島田昌和

製作:依田賢 エグゼクティブプロデューサー:寺田哲章 プロデューサー:武井哲 岡田敏志 アソシエイトプロデューサー:高橋りさ 津久井薫 プロダクションスーパーバイザー:公野勉
プロジェクトスーパーバイザー:田中誠 原案監修マネジメント:三橋尋子 撮影:中坊武文 照明:田中利夫 録音:日下部雅也 監音:岩丸恒 美術:松本良二 装飾:土橋府衣子 編集:小西智香
視覚効果:松本肇 音響効果:小山秀雄 スタイリスト:黒田匡彦 ヘアメイク:リョータ 助監督:金子功 制作担当:古野修作 ラインプロデューサー:島根淳 プロット協力:合田純奈 丹保あずさ
制作プロダクション:PADMA ©2025「富士山と、コーヒーと、しあわせの数式」 配給:ギャガ GAGA★

10.24 FRI

GAGA★
GAGA GROUP



祖父が遺した
やさしいサプライズ—。
僕と祖母、毎日が輝きだす。



注目の次世代俳優

豆原一成 (JO1)

44年ぶりの映画主演

✕ 市毛良枝

Introduction 孫と祖母とが軽やかに紡ぐ家族の物語——。コーヒーにだけはふだわりがある、ちょっと頼りなくて優しい孫・拓磨役に、映画主演は2作目となる、グローバルボーイズグループJO1の豆原一成。夢を叶えるアクティブな祖母をチャームングに体現するのはW主演の市毛良枝。亡き後もその思いが二人を支える祖父役を『敵』の長塚京三、ほか酒井美紀、八木莉可子らが物語を彩る。監督は『大河への道』の中西健二。脚本は『サイレントラブ』のまなべゆきこ。人生は意外と楽しくていとおいしい。

Story 祖母・文子と暮らし始めた大学生の拓磨は、亡き祖父・偉志の書斎で大学の入学案内を見つける。それは偉志が遺した文子へのサプライズだった。一步踏み出し、若い頃の夢だった「学び」の日々を謳歌する文子。一方、拓磨は夢に自信が持てず将来に悩む。そんな二人は、富士山が好きだった偉志の手帳に不思議な数式を見つけて…。



富士山と、
コーヒーと、
しあわせの数式

豆原一成 (JO1) 市毛良枝

酒井美紀 八木莉可子 / 長塚京三

市川笑三郎 福田歩汰 (DXTEEN) 藤田玲 星田英利

監督: 中西健二

主題歌: 「ひらく」 JO1 (LAPONE ENTERTAINMENT) 作詞・作曲: 秦基博 編曲: トオミ 白ウ

脚本: まなべゆきこ 音楽: 安川午朗 題字: 赤松隆雄

原案: 島田依史子「信用はデパートで売っていない 教えることと学んだ女性の物語」(講談社エディトリアル刊) 原案監修: 島田和

製作: 松田聖一 エグゼクティブプロデューサー: 寺田哲彦 プロデューサー: 武井浩 岡田敏志 アソシエイトプロデューサー: 高橋りさ 津久井薫

プロダクションスーパーバイザー: 公野勉 プロジェクトスーパーバイザー: 田中誠 原案監修: マジメット 三橋孝子

撮影: 中坊武文 照明: 田中利夫 録音: 日下部雅也 録音: 岩丸恒 美術: 松本良二 装飾: 土橋麻衣子 編集: 小西智希

視覚効果: 松本肇 音響効果: 小山秀雄 スタイリスト: 黒田匡彦 ヘアメイク: リョータ 助監督: 金子功 制作担当: 吉野悠作

ラインプロデューサー: 島根淳 プロット協力: 合田麻希 井原あづさ

制作プロダクション: PADMA 2025/日本/カラー/アメリカンビスタ/5.1ch/100分/原絵: ギャガ G.A.B.A.S

©2025「富士山と、コーヒーと、しあわせの数式」

10/24 (Fri) ROADSHOW

Mr. Fuji
and
Happiness Code